

## 令和3年自治会イベントのみかん狩り実施について

五丁目自治会長 矢島 沖和



令和3年度の5丁目自治会各イベントも新型コロナウイルスの拡大の影響で、例年行われる久里浜の花火大会やハイランドの盆踊り・夏祭り、そして5丁目夏祭りも中止になりました。ワクチン接種も進みウイルス拡大も少し収まりを見せてきた、11月7日に津久井浜観光みかん園にてみかん狩りイベントを実施致しました。その様子を本号でお伝え致します。また参加されなかった皆様には、お土産みかんを配布しております。

## ハイランド5丁目みかん狩りの様子(2021年11月7日)



あいにくの天候で肌寒い日でした



お世話になった津久井観光みかん園受付



受付前のお土産販売所



参加者へのくじ引き大会の様子



お世話になりました25号農園案内板

本日の  
みかん狩り  
ハイランド5丁目  
新内様邸 号園です  
津久井浜観光農園



25号農園入口受付  
持ち帰りみかんは別売袋を  
購入で持ち帰り可能です



あいにくの天候ではありましたが、多くの皆様にご参加いただき園内では大盛況でした。みかんはサイズ的に小さな物が多かったですが、さすがに津久井浜のみかんは美味 (お土産用は大きいサイズでしたが)



園内無人販売所 (大根 ¥100/本) を販売しておりました

# 10月31日コロナ禍での防災訓練実施

ハイランド5丁目自主防災委員会

毎年開催されていたハイランド連合協議会主催の「安全安心フェスタ」がコロナウイルス感染症の影響で昨年度に引き続き中止となり、連合協議会ではその代替え企画として、「安全安心フェスタ」開催予定日であった10月31日に各自治会がそれぞれに「防災訓練」を行い、併せて「5丁連携防災訓練」を実施する運びとなった。

「5丁連携防災訓練」においては4丁目公園に「連合防災訓練本部」を設置し各丁より本部要員が派遣され、「各丁防災訓練本部」との間でトランシーバー・交信による被災情報の収集・共有の訓練を実施した。

個別五丁目自治会における防災訓練は、コロナウイルス感染症対策の観点から、参加者を今年度の班長に限定し、「黄色いハンカチ」による安否確認、発電機の取扱い、消火器の取扱い等を実施する予定であったが、当日の悪天候の為、安否確認の実施のみとなった。

「黄色いハンカチ」の掲出状況は対象461世帯中380世帯の掲出が確認され83%の掲出率を得た。安否確認訓練としては高く評価できる結果であった。皆様ご協力有難うございました。

また最近、各地で震度5前後の地震が頻発しています。皆様には今後とも防災意識をもって生活していただくことをお願い致します。

## 地域連絡

### 新たな手口の詐欺にご注意ください

地域安全課 046-822-9707

最近の詐欺の手口では、犯人が「現金」ではなく「キャッシュカード」を狙う手口が多くなっています。  
『キャッシュカードは渡さない。』『暗証番号は教えない。』

1 警察などを装う電話  
2 暗証番号を聞き出す  
3 キャッシュカードを預かる  
4 お金を引き出す

特殊詐欺の被害防止には、  
○留守番電話の設定  
○迷惑電話防止機能付機器の設置  
が効果的です!!

この電話機は 犯人に警告!! 会話を録音!!  
着信前に 撃退!!

電話機の説明はこちら。  
(神奈川県警提供)

新たな手口では…

- 自宅に来た犯人がキャッシュカードをだまし取り、ATMで現金まで引き出す手口が増えてきます。
  - 市役所の職員等を名乗り「還付金があります」等と書くとATMに誘い出し言葉巧みに振り込ませる手口が増えてきます。
- \* 電話で「キャッシュカード」は「詐欺」!! \* 電話で「還付金があります」は「詐欺」!!

【市内警察署の電話番号】

- 横浜警察署：046-822-0110
- 田浦警察署：046-861-0110
- 浦賀警察署：046-835-0110



サッカーと家事・育児の両立は、大変なときもあるけど、いいリフレッシュにもなっています。

シーズン中は試合や練習が続き、育児は体力的にも大変だと感じるときもありますが、違った良さがあると思っています。家に帰って家族との時間を過ごしていると、サッカーのことを忘れてリラックスすることができます。

ゆっくりしたいなと思う時もたまにありますが、私の帰宅を待ち構えている元気な息子とサッカーボールを使って遊んだり、一緒に過ごすことで、気分もリフレッシュさせてもらっています。

私にとって家族の存在は、サッカーに取り組み

上でもとても大きな原動力になっています。結婚前と比べて、家庭を持つことで責任感が生まれ、家族のためにがんばろうという気持ちは確実に強くなりました。自分のためだけではなく、まずは家族のためという気持ちに変わりました。息子は、父親がサッカー選手だということは全く分かっていないようです。

夫婦で役割を明確に決めるのではなく、サポートしあえばお互い幸せになり、それが家族の幸せになるということを実感しているため、これからも家族みんなで支え合いながら過ごしていきたいと思っています。

